

## 公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	くまろーず放課後等デイサービス		
○保護者評価実施期間		2025年 11月 4日	～ 2025年 11月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16 (回答者数)	13
○従業者評価実施期間		2025年 12月 8日	～ 2025年 12月 25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8 (回答者数)	3
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 12月 26日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・敷地が広く、室内・室外ともに活動のスペースが十分に確保できる事。	・施設裏に広場があり、鬼ごっこやバッティング、バドミントン等の運動やしゃぼん玉や虫とり等外遊びを楽しむことが出来ます。また、フェンスで遊び場を仕切り、遊びの内容やお子様の特性に応じて過ごしの場を分ける事で、安全に楽しむことが出来ています。	・引き続き、利用児童が安心して伸び伸びと活動を楽しめるように、安全管理を徹底します。
2	・日頃からご家族様と連絡や情報共有をしやすい仕組みができている。	・LINEや連絡帳アプリディロボを活用することで利用時の様子を写真付きで確認してもらったり、下校時間の変更・お休みの連絡等がスムーズに行えています。	・報告しきれない事でご心配をおかけする事のないよう今後もご家族さまへの細やかな連絡を心がけます。 ・また、困り事や相談事には迅速に対応します。
3	・プログラムが固定化されないよう、季節に応じた行事や製作等様々な活動に取り組んでいる。	・季節を意識した製作やイベントを行っている。 ・製作や行事が固定化しないよう様々な職員の提案をとりいれている。 ・個別プログラムが固定化しないよう新しい活動内容を考え提案を行っている。	・今後も季節のイベントや製作は継続していく。 ・日々の活動についてはそれぞれの利用児童に合わせた難易度や設定を考えて計画していく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会やきょうだい同士の交流の機会がない。	・感染症流行以降、再開の見通しが立っていません。 ・休日を利用した保護者会やきょうだい参加のイベントは、職員の勤務時間等の都合もあり開催が難しい状況があります。	・長期休み時等の行事を見に来ていただける機会を設けられるよう検討します。
2	地域の方との交流の機会が不十分なこと。	・施設の近隣の方からは気にかけていただいているが、活動の様子を知ってもらったり交流を持つことは出来ていません。 ・プライバシーの観点からも交流の機会を設けにくい。	・地域交流の取り組みについては検討をしていく。 ・施設周辺の地域コミュニティの情報収集を行う。
3	施設のバリアフリー化ができていない。	・玄関前に段差があつたり、室内にも数か所注意の必要な段差がある。	・今後も現在と同様、補助の必要な利用児童に対しては職員が付き添いを行います。